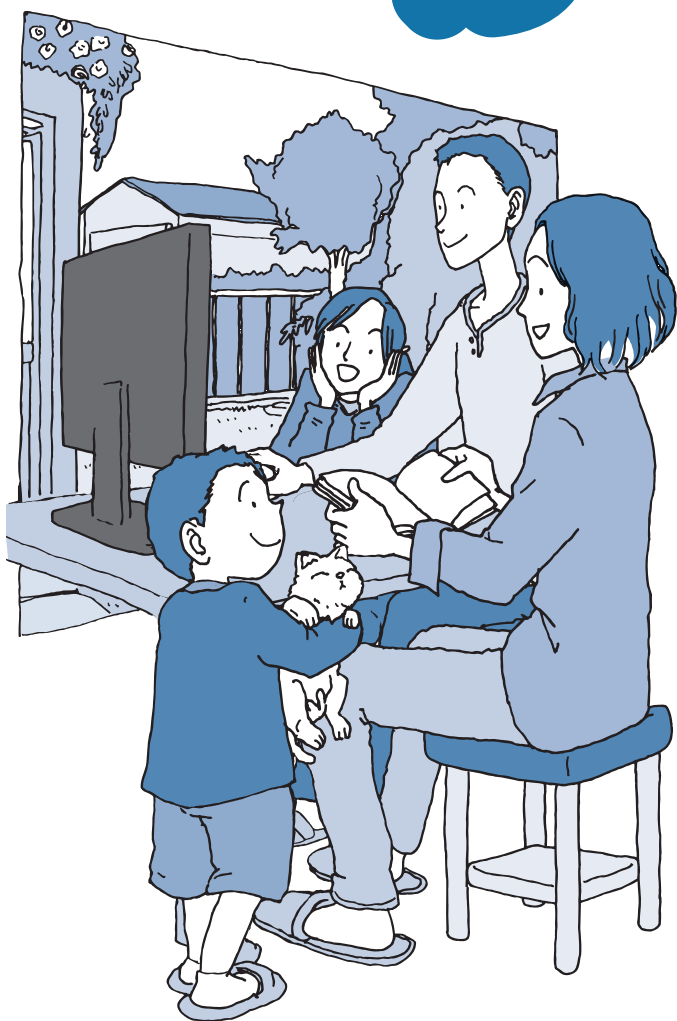


NEC

LAVIE

ユーザーズ マニュアル



トラブルの予防
(バックアップ/再セットアップメディア)

トラブル解決の第一歩

トラブル解決Q&A

再セットアップする

付録

目次

	このマニュアルの表記について	iv
【第1章】	トラブルの予防	1
	トラブルを予防するには	1
	おてがるバックアップを使ってバックアップを取る	2
	その他のバックアップ方法について	5
	再セットアップメディアを作成する	5
【第2章】	トラブル解決の第一歩	9
	トラブル解決の流れ	9
	トラブルを解決する	9
【第3章】	トラブル解決Q&A	12
	パソコンを使っていて反応しなくなった・フリーズしたとき	12
	Windowsを強制的に終了する	12
	ウイルスの感染が疑われるとき	13
	Q&A	14
	よくある質問	14
	パソコン起動時のトラブル	18
	パソコンの様子がおかしい	20
	マウス(添付モデルのみ)、キーボード、NX/パッド(Note Standard、Hybrid Advanceのみ)、タッチパネル(タッチパネルモデルのみ)がおかしいとき	20
	電源/バッテリーのトラブルがおきたとき	24
	使用中に画面に何も表示されなくなったとき	24
	メッセージが表示されたとき	25
	パスワードのトラブルがおきたとき	25
	その他のトラブル	25
【第4章】	再セットアップする	29
	この章の操作をおこなう前に	29
	再セットアップする	29
	再セットアップメディアを使って再セットアップする	33

付録 36

Bluetoothキーボードの電池交換について (Hybrid Fristaのみ) …	36
お手入れについて ……………	37
索引 ……………	39

◆TVモデルをお使いのお客様へ

テレビの視聴に関するQ&Aは、『テレビを楽しむ本 活用編』の「Q&A」をご覧ください。



※TVモデルにのみ添付されています。

©NEC Personal Computers, Ltd. 2015

NECパーソナルコンピュータ株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

■輸出に関する注意事項

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠していません。

本製品を日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。

従いまして、当社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポート等は行っていません。

本製品の輸出（個人による携行を含む）については、外国為替及び外国貿易法に基づいて経済産業省の許可が必要となる場合があります。

必要な許可を取得せずに輸出すると同法により罰せられます。

輸出に際しての許可の要否については、ご購入頂いた販売店または当社営業拠点にお問い合わせください。

■Notes on export

This product (including software) is designed under Japanese domestic specifications and does not conform to overseas standards. NEC*1 will not be held responsible for any consequences resulting from use of this product outside Japan. NEC*1 does not provide maintenance service or technical support for this product outside Japan.


Export of this product (including carrying it as personal baggage) may require a permit from the Ministry of Economy, Trade and Industry under an export control law. Export without necessary permit is punishable under the said law.

Customer shall inquire of NEC sales office whether a permit is required for export or not.


*1: NEC Personal Computers, Ltd.

このマニュアルの表記について





◆このマニュアルで使用している記号や表記には、次のような意味があります

 注意	人が軽傷を負う可能性が想定される内容、および、物的損害の発生が想定される内容を示します。
---	--

傷害や事故の発生を防止するための指示事項は、次のマークで表しています。

	使用者に対して指示に基づく行為を強制するものです。
---	---------------------------

その他の指示事項は、次のマークで表しています。

 とくに重要	してはいけないことや、必ずしていただきたいこと、とくに大切な注意を説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、人が傷害を負ったり、費用が必要になったりする可能性があります。また、作ったデータの消失、使用しているアプリの破壊、パソコンの破損の可能性もあります。
 重要	注意していただきたいことを説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作ったデータの消失、使用しているアプリの破壊、パソコンの破損の可能性もあります。
	パソコンをお使いになる際のヒントやポイントとなる説明です。
 参照	関連する情報が書かれている所を示しています。

◆このマニュアルの表記では、次のようなルールを使っています

[]	[]で囲んである文字は、キーボードのキーおよびリモコンのボタンを指します。
『 』	『 』で囲んである文字は、このマニュアル以外のマニュアル名を指します。
DVD/CDドライブ	ブルーレイディスクドライブ(DVDスーパーマルチドライブ機能付き)(BDXL™対応)、またはDVDスーパーマルチドライブを指します。
「LAVIEアシスト」	「LAVIEアシスト」を起動し、電子マニュアルの機能を使用して、関連する情報を参照することを示します。
「LAVIEアプリナビ」	アプリを探したり起動できる「LAVIEアプリナビ」を使用して、関連する情報を参照することを示します。
BIOSセットアップ ユーティリティ	BIOSの設定をおこなう画面のことを指します。

◆このマニュアルでは、各モデル(機種)を次のような呼び方で区別しています

ご購入された製品のモデル構成を確認する場合は、添付の『はじめにお読みください』の「このマニュアルの表記について」-「このパソコンのモデル構成について」をご覧ください。

このパソコン、本機	このマニュアルで説明している各モデル(機種)を指します。
ノートタイプ	形状がノートタイプのパソコンです。Note Standard、Hybrid Advance、Hybrid Fristaがこのタイプです。
デスクタイプ	形状がデスクトップタイプのパソコンです。Desk All-in-one、Desk Towerがこのタイプです。
ブルーレイディスクドライブモデル	ブルーレイディスクドライブ(DVDスーパーマルチドライブ機能付き)(BDXL™対応)を搭載しているモデルのことです。
DVDスーパーマルチドライブモデル	DVDスーパーマルチドライブ(DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RWドライブ(DVD-R/+R 2層書込み))を搭載しているモデルのことです。
Windows 8.1 モデル	Windows 8.1があらかじめインストールされているモデルのことです。
Windows 8.1 Pro モデル	Windows 8.1 Proがあらかじめインストールされているモデルのことです。
Officeモデル	Office Personal PremiumまたはOffice Home & Business Premiumが添付されているモデルのことです。
Office Personal Premiumモデル	Office Personal Premiumが添付されているモデルのことです。
Office Home & Business Premiumモデル	Office Home & Business Premiumが添付されているモデルのことです。
TVモデル	地上/BS/110度CSデジタル放送のチューナー(レコーダー)を内蔵しているモデルのことです。搭載している「SmartVision」でテレビを見ることができます。
リモコン添付モデル	リモコンが添付されているモデルのことです。
ハイブリッドモデル	SSDとハードディスクの両方を搭載したモデルのことです。
タッチパネルモデル	タッチパネルディスプレイが搭載されているモデルのことです。

◆LAVIE Directシリーズについて

LAVIE Directシリーズの各モデルについては、添付の『LAVIE Directシリーズをご購入いただいたお客様へ』をご覧ください。

◆本文中の記載について

- ・本文中の画面やイラスト、ホームページは、モデルによって異なることがあります。また、実際の画面と異なることがあります。
- ・記載している内容は、このマニュアルの制作時点のものです。お問い合わせ先の窓口やサービス内容、住所、電話番号、ホームページの内容やアドレスなどが変更されている場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・このマニュアルには、複数のモデルの内容が含まれているため、お使いのモデルによっては、本文中で説明している機能が搭載されていない場合があります。

◆周辺機器について

- ・ 接続する周辺機器および利用するソフトウェアが、各種インターフェイスに対応している必要があります。
- ・ 他社製増設機器、および増設機器に添付のソフトウェアにつきましては、動作を保証するものではありません。他社製品との接続は、各メーカーにご確認の上、お客様の責任においておこなってくださるようお願いいたします。

◆このマニュアルで使用しているソフトウェア名などの正式名称

(本文中の表記)	(正式名称)
Windows、 Windows 8.1	Windows 8.1 Update Windows 8.1 Pro Update
Office Personal Premium	Office Personal Premium プラス Office 365 サービス
Office Home & Business Premium	Office Home & Business Premium プラス Office 365 サービス
Word 2013	Microsoft Word 2013
Excel 2013	Microsoft Excel 2013
Outlook、 Outlook 2013	Microsoft Outlook 2013
PowerPoint 2013	Microsoft PowerPoint 2013
OneNote 2013	Microsoft OneNote 2013
Internet Explorer	Windows® Internet Explorer® 11
タスク バー	Windows® タスク バー
Windows Update	Windows® Update
ユーザー アカウント 制御	Windows® ユーザー アカウント制御

ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
- (2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については万全を期して作成いたしました。万が一不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、121コンタクトセンターへご連絡ください。落丁、乱丁本はお取り替えいたします。
- (4) 当社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3)項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- (5) 本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。
- (6) 海外NECでは、本製品の保守・修理対応をしておりませんので、ご承知ください。
- (7) 本機の内蔵ハードディスク(またはSSD)にインストールされているWindows 8.1 Update、Windows 8.1 Pro Updateおよび本機に添付のCD-ROM、DVD-ROMは、本機のみでご使用ください。
- (8) ソフトウェアの全部または一部を著作権者の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。

商標について

Microsoft、Windows、Internet Explorer、Excel、Office ロゴ、OneNote、Outlook、PowerPointは、米国 Microsoft Corporationおよび/またはその関連会社の商標です。

インテル、Intel、Pentium、Celeron、Intel Coreは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるIntel Corporationまたはその子会社の商標または登録商標です。

Blu-ray Disc™、Blu-ray™ および BDXL™ はブルーレイディスクアソシエーションの商標です。

HDMI、High-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。

BluetoothワードマークとロゴはBluetooth SIG, Inc.の所有であり、NECパーソナルコンピュータ株式会社はライセンスに基づきこのマークを使用しています。

SDXC、SDHC、SD、microSDHC、microSD、ロゴはSD-3C, LLCの商標です。

FontAvenueは、日本電気株式会社の登録商標です。

McAfee、マカフィーは、米国法人McAfee, Inc.またはその関係会社の米国またはその他の国における登録商標または商標です。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

第1章 トラブルの予防

トラブルを予防するには

適切な場所に設置する

パソコンは、人やドアがぶつかりやすいところ、不安定な台の上などに設置しないでください。また、パソコンを電磁波や熱を発生するものの近くに設置しないでください。

デスクタイプの設置場所については、『はじめにお読みください』の「パソコンの置き場所を決める」で、さらに詳しく説明しています。


定期的に通風孔(排熱孔)を清掃する

通風孔(排熱孔)は、定期的にお手入れをしてください。通風孔の清掃については、「付録」の「お手入れについて」(p.37)をご覧ください。

電源は正しく切る

パソコンの使用中にコンセントから電源コードのプラグを引き抜いたりすると、トラブルの原因になることがあります。正しい電源の切り方については、『セットアップマニュアル』の「パソコンを終了する」をご覧ください。

ウイルス対策をする

ウイルスなどの不正プログラムからパソコンを守るために、ウイルス対策アプリを活用しましょう。このパソコンにはあらかじめ「マカフィー リブセーフ」というウイルス対策アプリが用意されています。マカフィー リブセーフについて  「LAVIEアプリナビ」-「名前からアプリを探す」-「実行」-「マカフィー リブセーフ」


重要

パソコンの動きに違和感があるなど、ウイルスの感染が疑われるときは、「ウイルスの感染が疑われるとき」(p.13)をご覧ください。

パソコンを最新の状態にする


●Windows Updateを使う

Windows Updateは、マイクロソフト社の提供するサポート機能です。インターネット経由でWindowsやマイクロソフト社のソフトを最新の状態に更新したり、問題点を修正できます。また、ウイルスや不正アクセスを防ぐための対策もおこなわれます。

Windows Updateについて  「LAVIEアシスト」-「マニュアル」-「安心・快適に使う」-「パソコンを最新の状態にする方法」-「Windows Updateを使って更新する」

●LAVIEアップデートを使う

LAVIEアップデートは、インターネット経由で、NECが提供する更新プログラムの有無を自動で確認し、新機能の追加や問題点を修正するための更新プログラムのアップデートをおこなうサービスです。重要な更新プログラムがあったときにお知らせします。

LAVIEアップデートについて  「LAVIEアシスト」-「マニュアル」-「安心・快適に使う」-「パソコンを最新の状態にする方法」-「LAVIEアップデートを使って更新する」

●ストアを使って更新する

Windows ストア アプリの更新プログラムは、「ストア」から適用することができます。「ストア」について詳しくは、Windowsのヘルプ(p.11)をご覧ください。

万が一のトラブルに備える

パソコンが正常に動作しているときに、あらかじめ準備しておいていただきたいことについて説明しています。

●バックアップを取る(p.2)

Windowsが起動しなくなった場合や大切なデータを誤って消してしまった場合に備えて、データの控え(バックアップ)を取ってください。

●再セットアップメディアを作る(p.5)

「おてがるバックアップ」でパソコン全体をバックアップした場合、復元には再セットアップメディアが必要です。

また、ハードディスク(またはSSD)の再セットアップデータから再セットアップできないときも、再セットアップメディアで再セットアップすることができます。

おてがるバックアップを使ってバックアップを取る

このパソコンには、バックアップを取るためのアプリ「おてがるバックアップ」が搭載されています。複数のバックアップ方法が用意されているので、用途に合わせて使い分けることで、効果的にバックアップをおこなうことができます。

自動バックアップ(有料)もあります

もっと手軽にバックアップを取りたいかた、バックアップをつい忘れてしまうかたのために、パソコンのデータをクラウド上に自動でバックアップするサービス「AOSBOX Cool」(登録後90日間は無料、以降有料)もあります。

おてがるバックアップの機能

ワンクリックバックアップ

あらかじめ設定されたデータのバックアップを取ります。

●マイ データ

よく使うデータや、自作のデータが通常保存されているフォルダ、インターネットの設定などのバックアップを取ります。

●パソコン全体

トラブルに備えて、正常に動作しているときに内蔵ハードディスク(内蔵SSD)全体のバックアップを取ります。インターネットやメールの設定、自分でインストールしたアプリなど、セットアップ後におこなった設定をそのままバックアップ/復元できます。

どの方法でバックアップすればよいかわからない場合は、「おてがるバックアップ」の「ワンクリックバックアップ」-「マイ データ」をおすすめします。

こだわりバックアップ

自分でバックアップの対象を設定してバックアップを取ります。定期的に自動でバックアップを取ることもできます。詳しくは「おてがるバックアップ」のヘルプをご覧ください。

バックアップを取る場所について

「おてがるバックアップ」では、バックアップ方法によって、バックアップ先に設定できる場所が異なります。

・バックアップ対象:内蔵ハードディスク、内蔵SSD(搭載モデルのみ)

バックアップ方法		ワンクリックバックアップ		こだわりバックアップ	
		マイ データ	パソコン全体	マイ データ	ディスク、またはパーティション
バックアップ先※3	ローカルディスク (お使いのパソコンのハードディスク)	○	×	○	○※1
	USB接続の外付けハードディスク	○	○	○	○
	内蔵SSD(搭載モデルのみ)	○	×	○	○※1
	NAS(ネットワーク接続ストレージ)	×	×	○	×
	USBメモリー	○	×	○	×
	次の光ディスク※2				
	BD-R/BD-RE/BD-R(2層)/ BD-RE(2層)/BD-R XL(3層)/ BD-RE XL(3層)/DVD-R	○	○	○	○
	次のメモリーカード				
SDメモリーカード/SDHCメモリー カード/SDXCメモリーカード	○	×	○	×	

※1: システムドライブを含む場合は、バックアップ先に設定できません。

※2: お使いのDVD/CDドライブによって、使用できる光ディスクが異なります。

※3: USB外付け機器は必ず機器付属の説明書に書かれた用法を守ってお使いください。

大容量のバックアップをおこなうときは、Dドライブ以外の場所を選んでください。なお、外付けハードディスクをバックアップ先にする場合は、USB接続のハードディスクを使用してください。

「おてがるバックアップ」を使うときの注意

おてがるバックアップをお使いになるときは、次のことに注意してください。

- ・ おてがるバックアップでバックアップを取ったデータは、このパソコンでのみ復元できます。
- ・ バックアップを取ったデータの内容を確認したり、直接編集することはできません。
- ・ バックアップを取るデータの量によって、バックアップにかかる時間が異なります。動画などサイズの大きなデータが含まれる場合はバックアップに時間がかかります。
- ・ 暗号化機能を使用してデータのバックアップを取る場合は、パスワードを控えておいてください。パスワードを忘れると復元できなくなります。
- ・ 定期的にバックアップを取る場合、バックアップの予定時刻には、ほかのアプリを起動しないようにしてください。
- ・ TVモデルの場合、録画予約の時間、番組表の受信時刻とバックアップの時間が重ならないようにしてください。
- ・ テレビ番組を録画したデータや購入した音楽データなど、著作権が保護されたデータは、「ワンクリックバックアップ」-「マイデータ」を使ってバックアップを取ることができません。著作権が保護されたデータのバックアップについては、録画や購入に使用したアプリのヘルプをご覧ください。テレビ番組の録画データについては『テレビを楽しむ本 基本編』をご覧ください。DVDなどに保存するか、『テレビを楽しむ本 活用編』をご覧ください。外付けハードディスクに移動してください。
- ・ SmartVisionの録画番組データは、「パソコン全体」やCドライブ*をまるごとバックアップ/復元した場合にのみ利用することができます(TVモデル)。ただし、SmartVisionで削除した録画番組データは、復元しても利用することはできません。※ご購入時の状態では、テレビ番組の録画番組データは、Cドライブに保存されます。
- ・ 複数のパソコンでそれぞれ「おてがるバックアップ」を使って外付けハードディスクにバックアップする場合、それぞれのパソコンごとに別々の外付けハードディスクをご用意ください。

- ・ 「おてがるバックアップ」では、隠しパーティションを指定してバックアップすることはできません。隠しパーティションをバックアップするには、「ワンクリックバックアップ」で「パソコン全体」をバックアップ対象に指定するか、「こだわりバックアップ」の「ディスク、またはパーティション」で「パソコン全体」をバックアップ対象に指定(ご購入時の状態)してください。

「おてがるバックアップ」の使い方

おてがるバックアップを起動する

- 1 「LAVIEアプリナビ」-「名前からアプリを探す」-「あ行」-「おてがるバックアップ」の「アプリを起動」をクリックする



「おてがるバックアップ」が起動します。

！重要

次の画面が表示された場合は、それぞれの画面の説明をよく読み、画面の指示にしたがって操作してください。

- 「エンドユーザー使用許諾書」
- 「製品の登録」
- 「おてがるバックアップのご紹介」

画面の説明をよく読み、画面の指示にしたがって操作してください。

その他のバックアップ方法について

ここでは、「おてがるバックアップ」以外のバックアップ方法について紹介します。手動でバックアップを取ったり、Windowsの機能を使ってバックアップを取ることができます。

手動でバックアップを取る

大切なデータを、DVD-RやCD-R、外付けのハードディスクなどにコピーして保存しておくのも手軽なバックアップの方法です。いざというときは、それらのデータを使ってパソコンの状態をある程度まで復旧させることができます。この作業を定期的におこなえば、より効果的です。

● テレビ番組の録画データをDVDなどに保存する (TVモデル)

テレビ番組の録画データは「おてがるバックアップ」の「ワンクリック バックアップ」-「マイ データ」ではバックアップできません。必要な録画データは、『テレビを楽しむ本 基本編』をご覧ください。DVDなどに保存するか、『テレビを楽しむ本 活用編』をご覧ください。外付けハードディスクに録画データを移動してください。

● 音楽データなどの著作権保護されたデータのバックアップを取る

音楽データなどの著作権保護されたデータのバックアップまたは退避については、音楽データを購入したアプリのヘルプをご覧ください。

再セットアップメディアを作成する

再セットアップメディアとは

頻繁にエラーやフリーズが発生したり、動作が極端に遅くなるなど、Windowsの状態が良くない場合にパソコンをご購入時の状態に戻すことができます。通常は、ハードディスク(またはSSD)内に準備されている専用のデータを用いておこないますが、次のような専用のデータが使えない場合に備えて「再セットアップメディア」を作成しておくことをおすすめします。

- ・ハードディスク(またはSSD)の再セットアップ用データを削除した場合
- ・ハードディスク(またはSSD)のデータを消去する場合
- ・「おてがるバックアップ」で「パソコン全体」、「ディスク、またはパーティション」をバックアップしたディスクなどを利用して、ハードディスク(またはSSD)を復元する場合

再セットアップメディアは、パソコンのハードディスク(またはSSD)から「再セットアップ用データ」をDVD-RなどのディスクやUSBメモリーなどに移して作成します。万が一のときに備えて、パソコンが正常に動作しているときに、再セットアップメディアを作成しておくことを強くおすすめします。

- ・再セットアップについて詳しくは、「この章の操作をおこなう前に」(p.29)をご覧ください。
- ・再セットアップメディアを使ってできる再セットアップについては、「再セットアップメディアを使って再セットアップする」(p.33)をご覧ください。

再セットアップメディア作成の準備

このパソコンに入っている「再セットアップメディア作成ツール」を使って、再セットアップメディアを作成します。

再セットアップメディアの作成には、ディスクの場合は2～3時間程度、USBメモリーなどの場合は20～30分程度かかります(モデルやその他の条件によって時間は異なります)。

！重要

再セットアップメディアは、ご購入時の製品構成以外では、作成できないことがあります。

未使用のディスク(DVD-RやBD-R)またはUSBメモリーを準備する

再セットアップメディアの作成には、DVD-RやBD-R、またはUSBメモリーが必要です。

●ディスクを使う際の注意

※ブルーレイディスク(BD-R)を使用できるのは、ブルーレイディスクドライブモデルのみです。

必要な枚数は、お使いのモデルによって異なります。「ディスクで再セットアップメディアを作成する」の手順2(p.7)で画面に表示される枚数を確認してください。作成にはDVD1枚につき最大約100分かかります。

- ・必ず次の容量のディスクを用意してください。
DVD-Rディスクの場合:4.7Gバイトのもの
DVD-R(2層)ディスクの場合:8.5Gバイトのもの
BD-Rディスクの場合:25Gバイトのもの
BD-R(2層)ディスクの場合:50Gバイトのもの
- ・次のディスクは使用できません。
CD-R、DVD+R、CD-RW、DVD-RW、DVD+RW、DVD-RAM、BD-RE、BD-R XL、BD-RE XL

●USBメモリーを使う際の注意

再セットアップメディアを複数のUSBメモリーに分割して書き出すことはできません。

再セットアップメディアの販売について

各機種用の再セットアップメディア(共通再セットアップ用メディア)を販売しています。お買い求めの際は、PC98-NXシリーズメディアオーダーセンターのホームページをご覧ください。


<http://nx-media.ssnnet.co.jp/>

市販の周辺機器(メモリ、プリンタ、スキャナなど)を取り外す

市販の周辺機器をすべて取り外してください。

作成の手順を始める前に

作成の手順を始める前に次の操作をおこなってください。

- ・スクリーンセーバーが起動しないようにする
次の手順で設定を変更します。
① スタート画面で「デスクトップ」をクリックする
② チャームバーを表示し、「設定」をクリックする
③ 「パーソナル設定」をクリックする
④ 「スクリーンセーバー」をクリックする
⑤ 「スクリーンセーバー」で「(なし)」を選び「OK」をクリックする
⑥ 「個人設定」の  をクリックする
- ・起動中のアプリをすべて終了する(ウイルス対策アプリなどを含む)
終了方法は、それぞれのアプリのヘルプなどをご覧ください。
- ・TVモデルでは、次の予約時間とディスク作成の時間が重ならないようにする
- 録画予約の時間
- 番組表の受信時刻
予約の確認や取り消し方法については、『テレビを楽しむ本 基本編』をご覧ください。

！重要

再セットアップメディアの作成中は、省電力状態にしたり再起動したりしないでください。また、サインアウト、ユーザーの切り換え、ロックなどの操作をしないでください。

再セットアップメディアの作成

！とくに重要

手順の途中で「ユーザー アカウント制御」画面が表示された場合は、「はい」をクリックしてください。

！重要


「再セットアップ領域」に保存されている再セットアップ用データが削除されている場合は、メッセージが表示され、再セットアップメディアを作成できません。

再セットアップ用データは次のような場合に削除されます。

- USBメモリーで再セットアップメディアを作成したとき、完了時に表示される画面で、「回復パーティションを削除します」をクリックした場合
- 手動で再セットアップ領域を削除、または再セットアップ用データを削除した場合

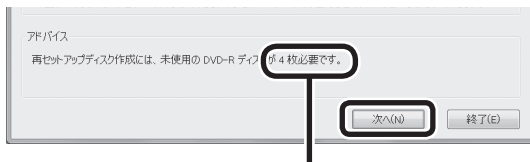
ディスクで再セットアップメディアを作成する

操作の前に、インターネットの通信回線との接続に使っているLANケーブルを取り外してください。ワイヤレスLANを使っているときは、ワイヤレスLAN機能をオフにしてください。

ワイヤレスLAN機能のオフについて  参照 「LAVIEアシスト」-「マニュアル」-「機能を知る」-「ネットワーク」-「ワイヤレスLAN機能のオン/オフのしかた」

- 1 「LAVIEアプリナビ」-「名前からアプリを探す」-「さ行」-「再セットアップメディア作成ツール」の「アプリを起動」をクリックする

- 2 メディアの種類を選び、必要なディスクの枚数を確認して、「次へ」をクリックする
必要な枚数は、お使いのモデルによって異なります。



ディスクの種類を選ぶと、必要な枚数がここに表示される

DVD-RやDVD-R(2層)の場合、必要なディスクの枚数が×～×枚というように表示される場合があります。最初のディスクを作成した時点で必要枚数が確定します。

- 3 設定内容を確認して、「次へ」をクリックする

一部のディスクの書き込みに失敗した場合などは、この画面で「作成開始ディスク」を選ぶと、途中から作成するように指定することもできます。

！重要

- 「書き込み速度」は、通常は「最速」を選んでください。DVD/CDドライブと用意したディスクの組み合わせで使用可能な最高速度で書き込みます。
- 書き込みに失敗した場合は、「書き込み速度」を「中速」または「低速」にして、再度作成してください。

- 4 用意したディスクをセットする

ディスクが認識されるまで10秒程度待つてから次の手順に進んでください。

- 5 「作成開始」をクリックする

1枚目のディスクへの書き込みが始まります。書き込みにはしばらく時間がかかります。そのままお待ちください。

書き込みが完了すると、自動的にディスクが排出され、1枚目のディスクが作成されたことを知らせるメッセージが表示されます。

- 6 「OK」をクリックする

- 7 ディスクを取り出し、ディスクの種類と何枚目のディスクかわかるように記入する
(例:再セットアップディスク 1枚目)

複数枚作成される場合、続けて、次のディスクをセットしてください。最後のディスクへの書き込みが終わるまで、同じ操作を繰り返します。


「再セットアップディスクを作成しました。」と表示されたら、「作成完了」をクリックしてください。

！重要

作成した再セットアップディスクは、紛失・破損しないように大切に保管してください。

USBメモリーで再セットアップメディアを作成する

操作の前に、インターネットの通信回線との接続に使っているLANケーブルを取り外してください。ワイヤレスLANを使っているときは、ワイヤレスLAN機能をオフにしてください。

ワイヤレスLAN機能のオフについて  「LAVIEアシスト」-「マニュアル」-「機能を知る」-「ネットワーク」-「ワイヤレスLAN機能のオン/オフのしかた」

1 「LAVIEアプリナビ」-「名前からアプリを探す」-「さ行」-「再セットアップメディア作成ツール」の「アプリを起動」をクリックする

2 「USBメモリー」を選んで「次へ」をクリックする

3 「回復パーティションをPCから回復ドライブにコピーします。」が であることを確認して「次へ」をクリックする

! 重要

を にすると、再セットアップに使用できないのでご注意ください。

「USB フラッシュ ドライブの接続」が表示され、再セットアップメディアの作成に必要なUSBメモリーの容量が表示されます。

4 USBメモリーをセットする

! 重要

- 再セットアップメディアを複数のUSBメモリーに分割して書き出すことはできません。
- 再セットアップメディアを作成する際は、実際に利用可能な容量が、画面に表示された容量以上のUSBメモリーが必要です。
USBメモリーの中には、実際に使用できる容量が表示サイズ以下場合があります。この場合は、再セットアップメディアを作成することはできません。

5 ドライブを確認して、「次へ」をクリックする

「回復ドライブの作成」が表示されます。

6 「作成」をクリックする

この後は画面の指示にしたがって操作してください。作成が完了したら、USBメモリーを取り外します。

! 重要

作成した再セットアップメディアは、紛失・破損しないように大切に保管してください。

第2章 トラブル解決の第一歩

トラブル解決の流れ

トラブルの解決にはさまざまな手段があります。もしトラブルが発生したら、次の流れで対処してください。

1 状況を確認する(p.9)

2 マニュアルで調べる(p.10)

3 121wareで調べる(p.10)

4 「LAVIEアシスト」を活用する(p.10)

5 サポート窓口にお問い合わせする(p.11)

6 訪問サポートを依頼する(p.11)

7 その他の解決方法(p.11)


トラブルを解決する

1 状況を確認する

トラブルが起きたときは、まず冷静になることが重要です。あわてて、適切でない操作をすると状況が悪化する場合もあるので、パソコンは動くのか、インターネットが使えるのかなど、落ち着いて状況を確認しましょう。

電源を入れ忘れていた、ケーブルが抜けていたなど、意外に単純な原因であることもよくあります。

パソコンから煙が出ていたり、異臭や異常な音がしたり、手で触れられないほど熱くなっているとき、パソコンやディスプレイ類に目に見える異常が生じたときは、すぐに電源を切り、電源コードのプラグをコンセントから抜いて、バッテリーパックを取り外し(Note Standardのみ)、NECサポート窓口(121コンタクトセンター)にご相談ください。

NECサポート窓口について  『セットアップマニュアル』の「第4章 サービス&サポートのご案内」

●しばらく様子を見る

パソコンの処理に時間がかかっていると、動作が止まったように見えることがあります。あわてて電源を切ったり、マウスやキーボードを操作せずに、しばらく待ってみてください。

●メッセージを書き留める

パソコンの画面に何かメッセージが表示されているときは、紙に書き留めてください。トラブルの原因を調べるときに役立つことがあります。

●直前の操作を思い出す

トラブルが起きたときどんな操作をしていたか、いつもと違う操作をしなかったかを思い出してください。また、最近、新しい周辺機器を付けた、新しいアプリをインストールした、といったことも解決のヒントになります。

●トラブルの内容が確認できたら


トラブルの内容が確認できたら、状況に合わせてトラブル解決の方法を探します。

2 マニュアルで調べる

トラブルの状況が把握できたら、その対処方法をマニュアルで調べてみましょう。

 **参照** 『第3章 トラブル解決Q&A』(p.12)

●テレビに関するトラブルについて(TVモデル)

 **参照** 『テレビを楽しむ本 活用編』

3 121wareで調べる

121ware.comの「サービス&サポート」では、トラブル対応に役立つ次のようなサービスを提供しています。



<http://121ware.com/support/>

121ware.comについて  **参照** 『セットアップマニュアル』の「第4章 サービス&サポートのご案内」

●サポート情報検索

キーワードを入力して、サポートに関する情報を検索することができます。キーワードに対応した「Q&A検索」や「トラブル・故障診断ナビ」の検索結果もあわせて確認できます。

●商品情報検索

パソコンの型番や型名から、そのモデルの仕様や情報を検索することができます。ご利用になっているパソコンの型番を「マイPC最適情報サービス」に登録しておけば、より簡単にお手持ちのパソコンの情報を確認することができます。

●トラブル・故障診断ナビ

画面に表示された項目を選び、質問に答えていくことで、トラブル解決のヒントが表示されます。故障と診断されたときは、そのまま修理のお申し込みをしていただくこともできます。

4 「LAVIEアシスト」を活用する

「LAVIEアシスト」では、トラブル解決のためのQ&A、NECのサポートやサービスの情報を確認することができます。

！重要

一部の情報をのぞき、利用するにはパソコンがインターネットに接続している必要があります。



※画面は「マニュアル」をクリックしたときのものです。


●インターネット・ネットワーク関連のQ&A、NECのサービス&サポートについて

画面上部の「マニュアル」をクリックし、「困ったら見る」をクリックします。

●よくあるQ&Aや新着のQ&Aについて

画面上部の「Q&A」をクリックします。

検索機能を使う

知りたい項目が見つからないときは、「LAVIEアシスト」の画面右上の入力欄に検索したい言葉を入力し、をクリックします。



5 サポート窓口にお問い合わせ

マニュアルや121ware、LAVIEアシストで調べてもトラブルの解決方法がわからなかったときは、サポート窓口にお問い合わせましょう。

NECサポート窓口について  『セットアップマニュアル』の「第4章 サービス&サポートのご案内」

6 訪問サポートを依頼する

電話窓口ではトラブルの内容をうまく説明できない、とにかく訪問して確認して欲しい、そんなときのために訪問サポートをご用意しています。

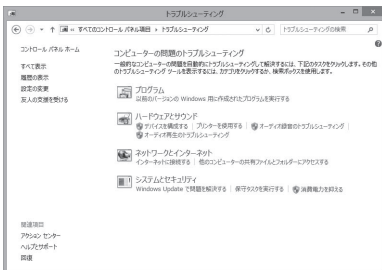
訪問サポートについて  『セットアップマニュアル』の「第4章 サービス&サポートのご案内」

7 その他の解決方法

Windows 8.1のトラブルのとき

●「コンピューターの問題のトラブルシューティング」を活用する

Windows 8.1を使っていて何か困ったときは、一般的なコンピュータのトラブル解決法をまとめた「コンピューターの問題のトラブルシューティング」で対処法を調べてみましょう。



「コンピューターの問題のトラブルシューティング」は、デスクトップでチャームバーを表示し、「設定」-「コントロールパネル」-「システムとセキュリティ」の「問題の発見と解決」をクリックして起動できます。

Windowsのヘルプ

また、Windowsのヘルプ(ヘルプとサポート)にもトラブル解決の情報が記載されている場合があります。必要に応じて利用してください。

Windowsのヘルプは次の手順で表示します。

- ①チャームバーを表示し、「検索」をクリックする
- ②入力欄に「ヘルプとサポート」と入力する
- ③「ヘルプとサポート」をクリックする

●「Microsoft Fix itソリューションセンター」について

WindowsやWindows Update、Internet Explorerなどの問題について、開発元であるマイクロソフト社から解決策や修正プログラムが公開されています。

詳しくは、次のマイクロソフト社のホームページをご覧ください。

<http://support.microsoft.com/fixit>

各アプリのトラブルのとき

 各アプリのヘルプ

各アプリのヘルプの表示方法は、Windowsストアアプリとデスクトップアプリで異なります。

・Windowsストアアプリの場合

- ①各アプリを起動した状態でチャームバーを表示し、「設定」をクリックする
 - ②「ヘルプ」が表示されている場合は「ヘルプ」をクリックする
- アプリにヘルプが存在しない場合は表示されません。

・デスクトップアプリの場合

画面上の「？」や「ヘルプ」をクリックして起動します。

アプリによっては、チャームバーを表示し、「アプリ」をクリックして表示される一覧にヘルプが表示されている場合もあります。

第3章 トラブル解決Q&A

パソコンを使っていて反応しなくなった・フリーズしたとき

急にマウスが動かなくなったり、画面が反応しなくなったときは、画面の表示などに時間がかかっているか、アプリやWindowsに異常が起きている(フリーズ、ハングアップ)可能性があります。しばらく待っても変わらないときは、次の対処をしてください。

●操作をキャンセルしてもとに戻す

アプリに「元に戻す」、「取り消し」、「キャンセル」などの機能があるときは、使ってみてください。

●異常が起きているアプリを終了させる

通常の方法でアプリを終了できないときは、次の手順で、異常が起きているアプリを終了できます。

❗重要

この方法で終了した場合、データは保存できません。

1 キーボードの【Ctrl】と【Alt】を押しながら【Delete】を押す

2 「タスク マネージャー」をクリックする

デスクトップに「タスク マネージャー」が表示されます。

・簡易表示



・詳細表示

名前	状態	2%	23%	4%	0%
		CPU	メモリ	メモリ	メモリ
アプリ (3)					
PC 設定		0%	17.7 MB	0 MB	0 Mpps
Microsoft Edge (2)		0.3%	16.9 MB	0 MB	0 Mpps
インターネット		0%	15.8 MB	0 MB	0 Mpps
バックグラウンド プロセス (76)					
csrss (12 Evt)		0%	0.2 MB	0 MB	0 Mpps
services.exe (2 Evt)		0%	0.7 MB	0 MB	0 Mpps
COM Surrogate		0%	1.0 MB	0 MB	0 Mpps
Communications Service		0%	3.1 MB	0 MB	0 Mpps
CyberLink Media Server He...		0%	0.3 MB	0 MB	0 Mpps
Device Association Frame...		0%	0.5 MB	0 MB	0 Mpps
DLNA Player SDK Service C...		0%	0.3 MB	0 MB	0 Mpps
dmoc.exe_pmc.exe (2 Evt)		0%	0.9 MB	0 MB	0 Mpps
DTCP_IP_Service Modem D...		0%	0.3 MB	0 MB	0 Mpps

3 「応答なし」と表示されているタスク(アプリ)をクリックして、「タスクの終了」をクリックする

「詳細」画面の場合は、「プロセス」タブにタスク(アプリ)が表示されます。

●Windowsをいったん終了する

次の手順でWindowsをいったん終了(シャットダウン)し、電源を入れなおしてください。問題が解決する場合があります。

1 スタート画面を表示する

2 [シャットダウン]をクリックする

パソコンの電源が切れて、電源ランプが消灯します。

この方法で電源が切れないときは、次の「Windowsを強制的に終了する」をご覧ください。

Windowsを強制的に終了する

「Windowsをいったん終了する」の手順で電源が切れない場合は、次の手順で強制的に電源を切ることができます。

❗重要

- アプリなどで作成し、保存していなかったデータは消えてしまいます。
- この方法で電源を切ることは、パソコンに負担をかけます。ハードディスク(またはSSD)へアクセス中におこなうと、パソコンの故障の原因となることもあるため、どうしても電源が切れない場合以外は使用しないでください。
- CDやDVDなどのディスクがDVD/CDドライブに入っている場合、取り出せる状態のときは取り出してから電源を切ってください。取り出さずに電源を切った場合は、次に電源を入れたとき正しく起動しないことがあります。その場合はCDやDVDなどのディスクを取り出した後で、電源を切ってください。
- SDメモリーカードなどのメモリーカードやUSBメモリーがセットされているときは、取り外してから電源を切ってください。

- アクセラランプを搭載しているモデルでは、アクセラランプが消えていることを確認してください。

アクセラランプについて 「LAVIEアシスト」-「マニュアル」-「機能を知る」-「各部の名称と役割」

- 1** パソコン本体の電源スイッチを、電源が切れて電源ランプが消えるまで押し続ける(通常、4秒以上)

この操作を「強制終了」といいます。

- 2** 5秒以上待ってから、電源スイッチを押す

- 3** Windowsが起動したら、スタート画面を表示する

- 4** -「シャットダウン」をクリックする

パソコンの電源が切れます。

この方法で電源が切れないときは、もう一度4秒以上パソコン本体の電源スイッチを押し続けてください。

Desk Towerで、上記の操作でも電源が切れないときは、いったんパソコン本体とディスプレイの電源コードのプラグをコンセントから抜いて、90秒以上待ってからコンセントに入れなおしてみてください。


それでも症状が改善しない場合は、NECサポート窓口(121コンタクトセンター)へお問い合わせください。

NECサポート窓口について 『セットアップマニュアル』の「第4章 サービス&サポートのご案内」

ウイルスの感染が疑われるとき

●「マカフィー リブセーフ」をご使用の場合

「マカフィー リブセーフ」は、インターネット上のクラウド(サーバ)上の情報を使用して通信をおこなうながらウイルスのチェックをおこなうため、インターネットに接続している(インターネット接続のために使っているLANケーブルを取り外さない、また、ワイヤレスLANはオフにしない)状態でウイルスの駆除をおこなってください。

ウイルス対策アプリについて 「LAVIEアシスト」-「マニュアル」-「安心・快適に使う」-「ウイルスからパソコンを守る」

●「マカフィー リブセーフ」以外のウイルス対策アプリをご使用の場合

使用しているウイルス対策アプリによって対処方法が異なる場合があります。詳しくは、各ウイルス対策アプリのマニュアルなどをご覧ください。

対処方法がわからない場合は、LANケーブルを取り外したり、ワイヤレスLAN機能をオフにして、インターネットを含むネットワークからパソコンを切り離すことをおすすめします。

！重要

パソコンの電源は切らないでください。ウイルスによっては症状が悪化することがあります。

コンピュータウイルスを発見したら、企業、個人にかかわらず、次の届け先に届け出てください。届出は義務付けられてはいませんが、被害対策のための貴重な情報になります。積極的に報告してください。

●届出先

独立行政法人 情報処理推進機構(IPA)

IPAセキュリティセンター

FAX: 03-5978-7518

E-mail: virus@ipa.go.jp

URL: <http://www.ipa.go.jp/security/>

IPAではウイルスに関する相談を下記の電話でも対応しています。

(IPA)コンピュータウイルス110番

TEL: 03-5978-7509




Q&A



よくある質問

文字入力


質問	回答(対処方法)
ローマ字入力がひらがな入力になる	入力モードが切り換わっている可能性があります。 【Alt】+【カタカナ ひらがな】を押して、入力モードをローマ字入力に切り換えてください。
パスワードが間違っているというメッセージが表示される	大文字／小文字が間違っていて入力された可能性があります。 【Shift】+【Caps Lock】を押して、大文字／小文字を切り換えてください。
テンキーで数字が入力できない	テンキーでの数字入力が無効になっている可能性があります。 【Num Lock】(Hybrid Fristaの場合、【Fn】+【Tab/NumLock】)を押して数字入力の有効／無効(ニューメリックロックの状態)を切り換えてください。

インターネット

質問	回答(対処方法)
ワイヤレスLAN機能をオンにしたい (対応モデルのみ)	<p>デスクトップの場合</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. スタート画面で「デスクトップ」をクリックする デスクトップが表示されます。 2. チャーム バーを表示し、「設定」をクリックする 3. 「コントロール パネル」をクリックする 4. 「ネットワークとインターネット」をクリックする 5. 「ネットワークと共有センター」をクリックする 6. 「アダプターの設定の変更」をクリックする 7. 「Wi-Fi」を右クリックする 8. 「有効にする」をクリックする <p>ノートタイプの場合</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. スタート画面で「デスクトップ」をクリックする デスクトップが表示されます。 2. チャーム バーを表示し、「設定」をクリックする 3. 「コントロール パネル」をクリックする 4. 「ネットワークとインターネット」をクリックする 5. 「ネットワークと共有センター」をクリックする 6. 「アダプターの設定の変更」をクリックする 7. 「Wi-Fi」を右クリックする 8. 「有効にする」をクリックする 9. 「Wi-Fi」を右クリックする 10. 「接続/切断」をクリックする 11. 「ネットワーク」の「Wi-Fi」をオンにする
Internet Explorerでお気に入りを表示したい	<p>Internet Explorer</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 画面を右クリックする アプリ バーが表示されます。 2. をクリックする お気に入りが表示されます。 <p>デスクトップ版Internet Explorer</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ツールバーのをクリックする 2. 「お気に入り」タブをクリックする 3.  (お気に入りセンターをピン留め)をクリックする お気に入りセンターがウィンドウに表示されます。 表示したままにしないでよいつきはこの手順は不要です。

質問	回答(対処方法)
<p>Internet Explorerでメニューバーを表示したい</p>	<p>Internet Explorer Internet Explorerにはメニューバーがありません。編集や表示メニューについては画面上の操作からおこなえます。また、印刷や設定についてはチャームバーからおこないます。</p> <p>デスクトップ版Internet Explorer</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ツールバーの何も無いところを右クリックする 2. 「メニューバー」をクリックする メニューバーが表示されます。
<p>Internet Explorerで起動直後に表示されるページを変更したい</p>	<p>Internet Explorer</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Internet Explorerで起動直後に表示したいページを表示した状態で、チャームバーを表示し、「設定」をクリックする 2. 「オプション」をクリックする 3. 「ホームページ」の「カスタマイズ」をクリックする 4. 「現在のサイトを追加」をクリックする 5. 「追加」をクリックする 起動時に表示されるページとして、URLが追加されたことを確認します。 6. すでにホームページとして登録されているURLをクリックして、「削除」をクリックする 7. をクリックする <p>デスクトップ版Internet Explorer</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ツールバーのをクリックする 2. 「インターネット オプション」をクリックする 3. ホームページとするURLを入力する 表示中のページをホームページにするときはURL欄のすぐ下にある「現在のページを使用」をクリックします。 4. 「OK」をクリックする

アプリ

質問	回答(対処方法)
<p>デスクトップにショートカットアイコンを作成したい</p>	<p>！重要</p> <p>Windows ストア アプリはデスクトップにショートカットを作成できませんが、タスク バーにピン留めすることはできます。スタート画面でピン留めしたい Windows ストア アプリを右クリックし、「タスク バーにピン留めする」をクリックしてください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. スタート画面の左下にあるをクリックする アプリ画面が表示されます。 2. ショートカットを作成したいデスクトップ アプリを右クリックする メニューが表示されます。 3. メニューの「ファイルの場所を開く」をクリックする デスクトップ アプリのショートカットが選択された状態で、デスクトップが表示されます。 4. 選択されているデスクトップ アプリのショートカットを右クリックする 5. 表示されたリストから「送る」-「デスクトップ(ショートカットを作成)」をクリックする

ワイヤレスキーボード/Bluetoothキーボード/ワイヤレスマウス/Bluetoothマウス/リモコン(添付モデルのみ)

質問	回答(対処方法)
<p>ワイヤレスキーボード、Bluetoothキーボード、ワイヤレスマウス、Bluetoothマウス、リモコンが動かない</p>	<p>キーボードやマウスのON/OFFスイッチを確認し、OFFになっている場合はONにしてください。</p> <p>キーボードやマウス、リモコンの電池が切れている可能性があります。電池を新しいものに交換してください。</p> <p>Desk All-in-oneのワイヤレスマウスとワイヤレスキーボードの電池交換については、『はじめにお読みください』の「キーボードを使う準備をする」、「マウスを使う準備をする」をご覧ください。</p> <p>Note StandardのBluetoothマウスの電池交換については、『セットアップマニュアル』の「マウスを使えるようにする(Note Standardのみ)」をご覧ください。</p> <p>Hybrid FristaのBluetoothキーボードの電池交換については、「付録」の「Bluetoothキーボードの電池交換について(Hybrid Fristaのみ)」(p.36)をご覧ください。</p> <p>Hybrid FristaのBluetoothマウスの電池交換については、『セットアップマニュアル』の「マウスとキーボードを使えるようにする(Hybrid Fristaのみ)」をご覧ください。</p> <p>リモコンの電池交換については『テレビを楽しむ本 基本編』の「リモコンを準備する」をご覧ください。</p> <p>電池切れ以外で、マウスやリモコンが動かない場合の原因、対処方法については、「マウス(添付モデルのみ)、キーボード、NXパッド(Note Standard、Hybrid Advanceのみ)、タッチパネル(タッチパネルモデルのみ)がおかしいとき」(p.20)、「その他のトラブル」(p.25)をご覧ください。</p>

パソコン起動時のトラブル

！重要 省電力状態からの復帰に失敗しないために

省電力状態からの復帰(再開)に失敗した場合、Windowsが起動しても省電力状態にする前の作業内容が復元されない場合があります。この場合、保存していないデータは失われるため、必要なデータは省電力状態にする前に必ず保存してください。



次のような場合、省電力状態にする前の内容は保証されません。

- ・ 省電力状態にする前の内容の記録中、または復元中にCD-ROMなどを入れ換えたとき
- ・ 省電力状態にする前の内容の記録中、または復元中にパソコンの環境を変更したとき
- ・ 省電力状態のときにパソコンの周辺機器の接続などを変更したとき

また、次のような状態で省電力状態にしても、復帰後の内容は保証されません。

- ・ プリンタへ出力中のとき
- ・ サウンド機能により音声を再生しているとき
- ・ ハードディスク(またはSSD)を読み書き中のとき
- ・ CD-ROMなどを読み取り中のとき
- ・ 省電力状態に対応していない周辺機器を取り付けたとき

症状	原因	対処方法
電源を入れても画面に何も表示されない	—	『セットアップマニュアル』の第2章「トラブルの予防と解決」の「Q&A」をご覧くださいのうえ、必要な対処をおこなってください。
再セットアップを促すメッセージが表示された	—	「再セットアップする」(p.29)をご覧くださいになり、再セットアップしてください。
省電力状態になる前の、もとの画面が表示されない	省電力機能に対応していないアプリや周辺機器を使っている	省電力機能に対応していないアプリや周辺機器を使用するときは、省電力状態にしないでください。 パソコン本体の電源スイッチを4秒以上押し続けて電源を強制的に切った後、電源を入れなおしてください。その後、省電力機能の設定を変更してスリープや休止状態にならないように設定を変更してください。 なお、この方法で電源を切ると、保持(記録)したデータが消えてしまう場合があります。
	電源スイッチを4秒以上押し続けた	電源スイッチを4秒以上押し続けた場合、強制的に電源が切れます。電源スイッチを押して、パソコンの電源を入れてください。 なお、強制的に電源が切れた場合、保持(記録)したデータが消えてしまう場合があります。

症状	原因	対処方法	
省電力状態になる前の、もとの画面が表示されない	休止状態のときに周辺機器などの接続を変更した	周辺機器をもとの状態に戻して電源スイッチを押してください。	
	CD-ROMなどのディスクがセットされている	パソコン本体の電源スイッチを4秒以上押して電源を強制的に切った後、電源を入れなおしてください。省電力状態にする場合は、CD-ROMを取り出してから省電力状態にしてください。 なお、この方法で電源を切ると、保持(記録)したデータが消えてしまう場合があります。	
Cドライブの容量が少ないため、ハイブリッドスリープがオフになっている		ドライブの空き容量が少なくなると、ご購入時の設定ではオンになっているハイブリッドスリープが自動的にオフになることがあります。 ハイブリッドスリープがオフになっていると、次のような状態になったとき、スリープになる前の状態が失われます。 ・電源コードが抜けたとき(デスクタイプ) ・バッテリーの残量がごくわずかのとき(ノートタイプ) 次の手順でハイブリッドスリープがオンになっているか確認してください。 1. スタート画面で「デスクトップ」をクリックする 2. チャームバーを表示し、「設定」をクリックする 3. 「コントロールパネル」をクリックする 4. 「システムとセキュリティ」-「電源オプション」-「プラン設定の変更」-「詳細な電源設定の変更」をクリックする 表示された画面で「スリープ」-「ハイブリッドスリープを許可する」がオンになっているか確認してください。 ハイブリッドスリープの設定について  「LAVIEアシスト」-「マニュアル」-「機能を知る」-「省電力機能」-「省電力機能について」	
		デスクタイプ スリープ状態への移行中に停電した	このような場合は、保持(記録)したデータが消えてしまう場合があります。
		デスクタイプ スリープ状態のときに電源コードやACアダプタ(添付モデルのみ)が抜けた	このような場合は、保持(記録)したデータが消えてしまう場合があります。 電源コードやACアダプタ(添付モデルのみ)の接続を確認してください。
Desk All-in-one 画面消灯モードになっている	画面消灯ランプが点灯している場合は、明るさ調節つまみ/画面消灯ボタンを押し、画面消灯モードのオン/オフを切り換えてください。 画面消灯モードについて  「LAVIEアシスト」-「マニュアル」-「機能を知る」-「ディスプレイ・画面の表示機能」-「画面消灯モードについて」		

症状	原因	対処方法
省電力状態になる前の、もとの画面が表示されない	Note Standard、Hybrid Advance Windowsの終了中に液晶ディスプレイを閉じた	このような操作をすると、正常に復帰できなくなることがあります。 電源スイッチを押して電源を入れた後、メッセージが表示された場合は画面の指示にしたがって操作してください。
	Windowsの終了中に省電力状態にした	
	Windowsの終了中に電源を切った	
	ノートタイプ バッテリーの残量が少ない	
シャットダウン時にエラーメッセージが表示される	アプリの終了に時間がかかっている	シャットダウンできない場合は、「Windowsを強制的に終了する」(p.12)をご覧ください。電源を切ってください。
BIOSの設定を変更後、Windowsが起動しなくなった	—	『セットアップマニュアル』の第2章「トラブルの予防と解決」の「Q&A」をご覧ください。必要な対処をおこなってください。


パソコンの様子がおかしい

『セットアップマニュアル』の第2章「トラブルの予防と解決」の「Q&A」をご覧ください。必要な対処をおこなってください。

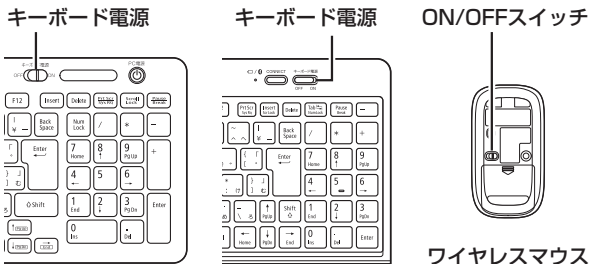
マウス(添付モデルのみ)、キーボード、NXパッド(Note Standard、Hybrid Advanceのみ)、タッチパネル(タッチパネルモデルのみ)がおかしいとき



重要


動作が止まったように見えても、実はパソコンが処理するのに時間がかかっているだけということがあります。画面表示やアクセスランプが点灯していないかをよく確認して、動作中は電源を切ったりしないでください。



アクセスランプについて  「LAVIEアシスト」-「マニュアル」-「機能を知る」-「各部の名称と役割」

症状	原因	対処方法
マウス、NXパッド(Note Standard、Hybrid Advanceのみ)を動かしても、キーボードのキーを押しても反応しない、反応が悪い	—	マウスポインタが○の形に変わっていないか確認してください。 マウスポインタが○の形になっているときは、パソコンが処理をしているので、マウスやキーボード、NXパッド(Note Standard、Hybrid Advanceのみ)の操作が受け付けられないことがあります。処理が終わるまで待ってください。

症状	原因	対処方法
マウス、NXパッド (Note Standard、Hybrid Advanceのみ)を動かしても、キーボードのキーを押しても反応しない、反応が悪い	上記の対処方法で解決しない場合	アプリや周辺機器に異常が発生して動かなくなった(フリーズした)ものと考えられます。 「パソコンを使っていて反応しなくなった・フリーズしたとき」(p.12)をご覧ください、異常が起きているアプリを強制終了してください。このとき、保存していなかったデータは失われます。
タッチパネルによる操作ができない、反応が悪い(タッチパネルモデルのみ)	－	アプリの処理に時間がかかっている場合は、タッチパネルからの操作を受け付けられないことがあります。処理が終わるまで待ってください。
	上記の対処方法で解決しない場合	アプリや周辺機器に異常が発生して動かなくなった(フリーズした)ものと考えられます。 「パソコンを使っていて反応しなくなった・フリーズしたとき」(p.12)をご覧ください、異常が起きているアプリを強制終了してください。このとき、保存していなかったデータは失われます。
USBマウスが正しく動作しない	正しいコネクタに接続されていない	『はじめにお読みください』をご覧ください、正しく接続されているか、またプラグがきちんと差し込まれているかを確認してください。正しく接続されていない場合は、接続しなおしてください。
レーザーマウスが正しく動作しない	－	レーザーマウスは、反射しやすいもの(鏡、透明なガラスなど)の上では正しく動作しない(操作どおりにマウスポインタが動かない)場合があります。 操作どおりにマウスポインタが動かないときは、レーザーマウスに対応したマウスパッドなどの上で操作してください。
ポインタが表示されない	マウスポインタの設定が変更されている	アプリによっては、マウスポインタの設定によりポインタが表示されなくなることがあります。
ワイヤレスマウスやBluetoothマウス、ワイヤレスキーボード、Bluetoothキーボードが正しく動作しない	キーボード電源またはマウスのスイッチがOFFになっている	キーボード電源またはマウスのON/OFFスイッチをONにしてください。  ワイヤレスキーボード Bluetoothキーボード ワイヤレスBluetoothマウス
	パソコン本体から離れたところで操作している	周辺からの電波の影響で通信距離が短くなることもあります。マウス、キーボードをパソコン本体の正面すぐ近くに置いてみて、操作できるか確認してください。

症状	原因	対処方法
ワイヤレスマウスやBluetoothマウス、ワイヤレスキーボード、Bluetoothキーボードが正しく動作しない	周辺からの電波の影響を受けている	次のような状態になっている場合は、電波の影響を受けやすいので避けてください。 <ul style="list-style-type: none"> ・パソコン本体が、スチール机やスチール棚のような金属製のものの上に設置してある ・パソコン本体の前に周辺機器を設置してある ・このパソコンを複数、隣接して使っている ・このパソコンに隣接した場所で電気製品を使用している ・周囲で2.4GHz帯(2.4~2.4835GHz)を使用する機器(無線LAN、Bluetooth®(ブルートゥース)テクノロジー対応機器、電子レンジなど)を使用している ・携帯電話やコードレス電話などで話し中
	ノートタイプ 機内モードがオンになっている	Bluetoothマウスや、Hybrid FristaのBluetoothキーボードを使うときは、機内モードがオフになっていることを確認してください。
	ノートタイプ Bluetooth機能を使わない設定になっている	次の手順で設定を確認してください。 <ol style="list-style-type: none"> 1. スタート画面の  (PC 設定) をクリックする 2. 「ネットワーク」をクリックする 3. 「機内モード」をクリックする 「ワイヤレスデバイス」の「Bluetooth」がオフになっている場合は、 をクリックしてオンにしてください。
	Desk All-in-one 無線でマウス、キーボードからパソコン本体に信号を送るための登録内容が消えている	このパソコンのご購入時には登録されていますが、何らかの原因で登録内容が消えることがあります。 Desk All-in-oneのワイヤレスマウスとワイヤレスキーボードの登録については、『はじめにお読みください』の「キーボードやマウスを登録しなおす」をご覧ください。
	ノートタイプ キーボードやマウスの接続設定をしていない、接続設定が消えている	このパソコンではご購入時には接続設定がされていません。また、何らかの原因で接続設定が消えることがあります。 Note StandardのBluetoothマウスの接続設定については、『セットアップマニュアル』の「マウスを使えるようにする(Note Standardのみ)」-「マウス接続設定をおこなう」をご覧ください。 Hybrid FristaのBluetoothマウス、キーボードの接続設定については、『セットアップマニュアル』の「マウスとキーボードを使えるようにする(Hybrid Fristaのみ)」-「キーボード・マウス接続設定をおこなう」をご覧ください。

症状	原因	対処方法
ワイヤレスマウスやBluetoothマウス、ワイヤレスキーボード、Bluetoothキーボードが正しく動作しない	Hybrid Frista BIOSセットアップユーティリティなど、Windowsが起動していない状態で操作している	Hybrid FristaのBluetoothキーボードは、Windowsが起動している場合のみ動作します。Windowsが起動していない、BIOSセットアップユーティリティなどでは動作しません。 なお、BIOSセットアップユーティリティでは、右上のキーボードアイコンをタッチして画面にキーボードを表示させて操作するか、キーボードのキーの代わりに次のボタンで操作することができます。 ・【↓】:音量ボタンの「-」 ・【→】:音量ボタンの「+」 ・【ESC】:音量ボタンの「+」「-」を同時に押す ・【Enter】:Windowsボタン
	キーボード、マウスの電池が切れている	Desk All-in-oneのワイヤレスマウスとワイヤレスキーボードの電池交換については、『はじめにお読みください』の「キーボードを使う準備をする」、「マウスを使う準備をする」をご覧ください。 Note StandardのBluetoothマウスの電池交換については、『セットアップマニュアル』の「マウスを使えるようにする(Note Standardのみ)」をご覧ください。 Hybrid FristaのBluetoothキーボードの電池交換については、「付録」の「Bluetoothキーボードの電池交換について(Hybrid Fristaのみ)」(p.36)をご覧ください。 Hybrid FristaのBluetoothマウスの電池交換については、『セットアップマニュアル』の「マウスとキーボードを使えるようにする(Hybrid Fristaのみ)」をご覧ください。
	上記の対処方法で解決しない場合	キーボード電源またはマウスのON/OFFスイッチを切り、10秒程度経ってから再度スイッチをONにしてください。 それでも正しく動作しないときは、キーボードやマウスの故障かパソコン本体の電波受信部の故障が考えられます。NECサポート窓口(121コンタクトセンター)にお問い合わせください。 NECサポート窓口について  参照 『セットアップマニュアル』の「第4章 サービス&サポートのご案内」 修理、交換を依頼される場合は、キーボード、マウス、パソコン本体のすべてを点検いたします。
Note Standard、Hybrid Advance	指先やNXパッドが汚れている	水分や油分などの汚れをふき取ってから操作してください。
NXパッドが正しく動作しない	NXパッドの2か所以上に同時に触れている	マルチタッチ・ジェスチャーでの操作以外では、NXパッドの1か所だけに触れるようにしてください。
	NXパッドが無効になっている	キーボードの【Fn】を押しながら【スペース】を押してNXパッドを有効に切り換えてください。

症状	原因	対処方法
マウス、キーボードに飲み物をこぼしてしまった	—	<p>デスクタイプ、Hybrid Fristaの場合</p> <p>やわらかい布などでふき取ってください。キーボードのキーとキーの間に入ってしまったときは、水分が乾くのを待ってからお使いください。乾いた後で、キーを押しても文字が入力されないなどの不具合があるときは、NECサポート窓口(121コンタクトセンター)にお問い合わせください。</p> <p>NECサポート窓口について  参照 『セットアップマニュアル』の「第4章 サービス&サポートのご案内」</p> <p>Note Standard、Hybrid Advanceの場合</p> <p>キーボードだけでなく、パソコン内部に飲み物が入ると、パソコンの故障の原因になります。すぐに電源を切って、電源コードのプラグをコンセントから抜き、バッテリーパックを取り外して(Note Standardのみ)、NECサポート窓口(121コンタクトセンター)にお問い合わせください。</p> <p>NECサポート窓口について  参照 『セットアップマニュアル』の「第4章 サービス&サポートのご案内」</p> <p>！重要</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ジュースなどをこぼしたときは、きれいにふき取っても内部に糖分などが残り、パソコン(Note Standard、Hybrid Advanceの場合)やキーボードが故障することがあります。 ● パソコンのそばで飲食、喫煙をすると、飲食物やタバコの灰がパソコン内部に入り、故障の原因になりますのでご注意ください。
Desk Tower キーボードが正しく動作しない	パソコンの電源が入っている状態でキーボードのプラグを抜き差しした	パソコンの電源が入っている状態で、キーボードのプラグを抜き差ししないでください。キーボードが認識されなくなったり、キーボードやパソコンが故障することがあります。

電源／バッテリーのトラブルがおきたとき

『セットアップマニュアル』の第2章「トラブルの予防と解決」の「Q&A」をご覧ください。必要な対処をおこなってください。

使用中に画面に何も表示されなくなったとき

パソコン起動時の画面表示のトラブルのときは、「パソコン起動時のトラブル」(p.18)をご覧ください。その他のトラブルについては『セットアップマニュアル』の第2章「トラブルの予防と解決」の「Q&A」をご覧ください。



メッセージが表示されたとき






症状	原因	対処方法
「ユーザー アカウント制御」画面が表示された	—	<p>サインインしているユーザー アカウントの種類により対応が異なります。</p> <p>管理者の場合</p> <p>「ユーザー アカウント制御」画面が表示されたときは、操作やプログラムの内容をよく確認し、「はい」をクリックしてよいかどうか判断してください。不正なアクセスやウイルスなどによって、悪意のある操作やプログラムの実行がおこなわれようとしたとき、「いいえ」をクリックすることで被害を防げることがあります。</p> <p>標準の場合</p> <p>「標準」のユーザー アカウントでパソコンを使用しているときは、「ユーザー アカウント制御」画面で「管理者」のユーザーのパスワードを入力する必要があります。</p>




パスワードのトラブルがおきたとき



『セットアップマニュアル』の第2章「トラブルの予防と解決」の「Q&A」をご覧くださいのうえ、必要な対処をおこなってください。

その他のトラブル

症状	原因	対処方法
DVD/CDドライブからディスクを取り出せなくなった	DVDやCDの再生中または書き込み中	DVDやCDを再生中の場合は停止させてください。ディスクに書き込み中の場合は、書き込みが終了してからディスクを取り出ししてください。
	電源が入っていない	電源を入れてからディスクを取り出ししてください。
	—	<p>画面の操作で取り出しをしてみてください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. スタート画面の左下にあるをクリックする アプリ画面が表示されます。 2. 「Windows システムツール」の「PC」をクリックする 3. DVD/CDドライブのアイコンを右クリックして「取り出し」をクリックする
—	—	<p>アクセスランプが消えていることを確認した後いったんパソコンの電源を切り、もう一度電源を入れてください。パソコンが起動してから、イジェクトボタンを押してください。</p> <p>アクセスランプについて 「LAVIEアシスト」-「マニュアル」-「機能を知る」-「各部の名称と役割」</p>

症状	原因	対処方法
DVD/CDドライブからディスクを取り出せなくなった	前ページの対処方法で解決しない場合	<p>DVD/CDドライブに非常時ディスク取り出し穴がある機種の場合</p> <p>DVD/CDドライブの非常時ディスク取り出し穴を使ってディスクを取り出します。</p> <p>Desk Towerの場合は、非常時ディスク取り出し穴を使う前に、正しい手順でフロントマスクとサイドカバーを外してください。</p> <p>フロントマスク、サイドカバーの外し方について  「LAVIEアシスト」-「マニュアル」-「機能を知る」-「コネクタ・出力端子と内部メモリの増設」-「内部メモリの増設」</p> <p>次の手順でディスクを取り出してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. パソコン本体の電源を切る 2. ディスクトレイの非常時ディスク取り出し穴(直径2mm程度の穴)に、クリップの先などを差し込む 強く押し込むとディスクトレイが5~15mmほど飛び出します。 3. ディスクトレイを手前に引き出し、ディスクを取り出す <p>その他の機種の場合</p> <p>DVD/CDドライブの故障などが原因でディスクを取り出せなくなったときは、NECサポート窓口(121コンタクトセンター)にお問い合わせください。</p> <p>NECサポート窓口について  『セットアップマニュアル』の「第4章 サービス&サポートのご案内」</p>
パソコンを落とした	—	<p>電源を入れたときに変な音がしたり、動かなかったりしたら、すぐ電源コードのプラグをコンセントから抜き、バッテリーパックを取り外して(Note Standardのみ)ください。パソコンが故障している可能性があります。NECサポート窓口(121コンタクトセンター)に電話してください。</p> <p>NECサポート窓口について  『セットアップマニュアル』の「第4章 サービス&サポートのご案内」</p>
再セットアップの画面が表示できない	—	<p>再セットアップメディアを使って再セットアップしてください(p.33)。</p> <p>再セットアップメディアは作成する必要があります(p.5)。</p>
音が出ない	音量が「ミュート」になっている	<p>次の手順で、ボリュームを確認してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. チャームバーを表示し、「設定」をクリックする 2. 音量のアイコンを確認する <p>アイコンが  になっている場合</p> <p>アイコンをクリックして表示される、ボリュームコントロールの  をクリックしてミュート(消音)を解除してください。</p> <p>アイコンに数字が表示されている場合</p> <p>アイコンに表示されている数字がボリュームです。表示されている数字が0や小さい場合は、アイコンをクリックし、表示されるボリュームコントロールで音量を上げてください。</p>

症状	原因	対処方法
HDMI規格に対応した外部ディスプレイやテレビなどでDVDや動画がなめらかに再生できない(HDMIコネクタやHDMI出力端子を搭載しているモデルのみ)	リフレッシュレートまたは画面解像度の設定が適切ではない	リフレッシュレートを上げるか、または画面解像度を下げてください。  参照 「LAVIEアシスト」-「マニュアル」-「機能を知る」-「ディスプレイ・画面の表示機能」-「解像度を設定する」
リモコンが効かない、効きが悪い(リモコン添付モデルのみ)	電池が切れている	電池を交換してください。電池の交換方法については、『テレビを楽しむ本 基本編』の「リモコンを準備する」をご覧ください。
	リモコンの使用範囲内ではない	リモコンはパソコン本体から3m以内で使ってください。
	リモコンの登録が正しくない	リモコンからの信号をパソコン本体に送るためには、リモコンの登録が必要です。何らかの原因で登録内容が消えて、リモコンでの操作ができなくなることもあります。 『テレビを楽しむ本 基本編』の「リモコンを準備する」をご覧ください。
	操作ボタンが正しくない	アプリによって、使えるリモコンのボタンが異なります。また、モデルによっては、使用しないボタンがあります。ほかのボタンが使えるか確認してください。 TVモデルのテレビのリモコン操作については『テレビを楽しむ本 基本編』をご覧ください。 テレビ以外のリモコン対応アプリの操作可能なボタンについて  参照 「LAVIEアシスト」-「マニュアル」-「機能を知る」-「各部の名称と役割」-「リモコン」
カメラの画像に蛍光灯などの光が映り込む	カメラが光源に向いている	カメラが蛍光灯などの強い光源に向いていると、ディスプレイのガラスで反射した光源が映像に映り込む場合があります。カメラが光源を向かないように、パソコンの向きやディスプレイの角度を調節してください。
スクリーンセーバーが動かない	インフォボードが有効になっている	「LAVIEかんたん設定」の「インフォボード」が有効になっている場合は、スクリーンセーバーの設定を変更しても、設定の変更は反映されず、スクリーンセーバーは動きません。スクリーンセーバーを使う場合は、インフォボードの機能を無効にしてください。  参照 「LAVIEアプリナビ」-「名前からアプリを探す」-「ら行」-「LAVIEかんたん設定」

症状	原因	対処方法
<p>「バッテリー・リフレッシュ&診断ツール」が正常に動作しない(ノートタイプのみ)</p> <p>「LAVIEかんたん設定」の「電源・省電力」が正常に動作しない(搭載モデルのみ)</p>	-	<p>次の手順で設定を更新してください。</p> <p>! 重要</p> <p>「ユーザー アカウント制御」画面が表示された場合は、「はい」をクリックしてください。</p> <p>●「バッテリー・リフレッシュ&診断ツール」の場合(ノートタイプのみ)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. スタート画面の左下にあるをクリックする アプリ画面が表示されます。 2. 「エクスプローラー」をクリックする 3. エクスプローラーで「C:¥Program Files¥NECBatt」フォルダを表示する 4. 「instnbw」または「instnbw.exe」をダブルクリックする 5. パソコンを再起動する <p>●「LAVIEかんたん設定」の「電源・省電力」の場合、またはECOボタン(搭載モデルのみ)の場合</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. スタート画面の左下にあるをクリックする アプリ画面が表示されます。 2. 「エクスプローラー」をクリックする 3. エクスプローラーで「C:¥Program Files¥NECPC¥LAVIEEasySettingsDP¥EcoMode」フォルダを表示する 4. 「InstPmcW」または「InstPmcW.exe」をダブルクリックする 5. パソコンを再起動する

第4章 再セットアップする

この章の操作をおこなう前に

パソコンに問題が起こったときは、次の順番でチェックを試してみてください。問題が解決することがあります。

- ・ ウイルスチェック (p.13)
- ・ システムの復元を試みる (p.29)
- ・ 「おてがるバックアップ」で取ったバックアップで復元する (p.35)

チェックをおこなっても改善しないときは、「再セットアップ」をすることで問題が解決することがあります。

「再セットアップ」の操作をおこなうと、パソコンが購入時の状態に戻り、作成したデータや設定は初期化されます。

ただし、ハイブリッドモデルの場合、ハードディスクに保存したデータは削除されません。

システムの復元を試みる

Windowsを構成する基本的なファイルや設定情報を、作成した過去の「復元ポイント」に戻します。「ドキュメント」フォルダなどに保存しておいたデータの多くをそのまま残しておくことができます。詳しくはWindowsのヘルプ (p.11) をご覧ください。

再セットアップする

ここでは、パソコンのハードディスク(またはSSD)のドライブの領域サイズを変更して再セットアップする方法を説明しています。

ハードディスクやSSDの知識があるかた向けの操作ですので、初心者のかたやパソコンの操作に慣れていないかたは、ご購入時のサイズのまま再セットアップすることを強くおすすめします。

- ・ ハイブリッドモデル以外でCドライブの領域を最大にして再セットアップすると、Dドライブのない構成(Cドライブのみ)になります。
- ・ ハイブリッドモデルでCドライブの領域を最大にして再セットアップすると、SSDがCドライブのみの構成になります。ハードディスクの構成は変更されません。

再セットアップの準備をおこなう

！重要 バックアップを取ったデータの確認について
この方法で再セットアップをおこなうと、ハードディスク(またはSSD)のデータが一度すべて削除されます。あらかじめバックアップを取っておいてください。ただし、ハイブリッドモデルの場合はSSDのデータのみ削除されます。ハードディスクのデータは削除されません。

再セットアップの前に、次の操作をおこなってください。

① 必要なものを準備する

- ・ 「Office Personal Premium」または「Office Home & Business Premium」のプロダクトキー (Officeモデルのみ)^{*}
※プロダクトキーは「Office Personal Premium」または「Office Home & Business Premium」のカードに記載されています。
- ・ 『セットアップマニュアル』
- ・ ユーザーズマニュアル(このマニュアル)

そのほか、このパソコンを購入後に自分でインストールしたアプリに必要なCD-ROMなどを準備してください。

②バックアップを取ったデータの確認

再セットアップをおこなうと、パソコンはご購入時の状態に戻ります。大切なデータや設定は、あらかじめバックアップを取っておいてください。

③初回セットアップで使用した次の情報を控える

- ・ Microsoft アカウントの場合
 - Microsoft アカウントのメールアドレスとパスワード
 - ワイヤレスLANのネットワーク名(SSID)とネットワークセキュリティキー(Desk Towerを除く)
- ・ ローカル アカウントの場合
 - ユーザー名とパスワード

！重要

- 再セットアップ後にバックアップしたデータを復元する際、ユーザー アカウントが一致しないとデータが復元できなくなります。
- 家族など、このパソコンを複数のユーザーで共有している場合、それらのユーザー アカウントも一緒に控えておくことをおすすめします。
- ユーザー アカウントを控えるときは、「大文字と小文字の区別」に注意してください。

初回セットアップ時にローカル アカウントでセットアップした後、Microsoft アカウントを取得した場合は、新たに取得したMicrosoft アカウントでセットアップすることもできます。

④インターネットの設定を控える

インターネットの設定も初期化されるため、次の項目を控えてください。プロバイダの会員証に情報が書かれている場合は、会員証を準備してください。


- ・ ユーザーID
- ・ パスワード
- ・ 電子メールアドレス
- ・ メールパスワード
- ・ プライマリDNS
- ・ セカンダリDNS
- ・ メールサーバー
- ・ ニュースサーバー

また、必要に応じてワイヤレスLANの設定を控えてください。

⑤BIOS(バイオス)の設定を初期値に戻す(初期値を変更している場合のみ)

BIOS(バイオス)の設定を変更している場合は、BIOSセットアップユーティリティを起動して、変更した内容をメモしてから、設定を初期値に戻してください。この作業は、BIOSの設定を変更していない場合は必要ありません。

手順について詳しくは、『セットアップマニュアル』の第2章「トラブルの予防と解決」の「Q&A」をご覧ください。また、ハードディスク(またはSSD)を起動する順番を変更している場合はご購入時の状態に戻してください。

BIOSセットアップユーティリティについて  「LAVIEアシスト」-「マニュアル」-「機能を知る」-「BIOS(バイオス)」-「ハードウェア環境の設定」

⑥市販の周辺機器(メモリ、プリンタ、スキャナなど)を取り外す

市販の周辺機器をすべて取り外し、『はじめにお読みください』で取り付けた機器のみ接続している状態にしてください。

DVD/CDドライブやメモリースロットなど各ドライブにもメディアがセットされていないか確認してください。セットされている場合は、すべて取り外してください。


再セットアップする

！重要

- 外付けのハードディスクなどを接続したまま再セットアップをおこなうと、ハードディスク内のデータが削除される場合があります。
- ノートタイプの場合、次の手順を始める前に必ずACアダプタを接続しておいてください。バッテリーだけでは再セットアップできません。
- 再セットアップ中はパソコンの電源を切らないでください。パソコンが正常に動作しなくなることがあります。

スタート画面から再セットアップ画面を起動する

スタート画面から再セットアップできないときは、BIOSセットアップユーティリティから再セットアップすることもできます(p.31)。

- 1 スタート画面を表示する
- 2  (PC 設定)をクリックする
- 3 「保守と管理」をクリックする
- 4 「回復」をクリックする
- 5 「PC の起動をカスタマイズする」の「今すぐ再起動する」をクリックする
- 6 「オプションの選択」が表示されたら、「トラブルシューティング」をクリックする
- 7 「トラブルシューティング」が表示されたら、「NECリカバリーツール」をクリックする
- 8 「NECリカバリーツール」が表示されたら、「再セットアップ」をクリックする
- 9 ドライブのサイズを選んで「実行」をクリックする
- 10 「実行します。よろしいですか？」と表示されたら、「はい」をクリックする

再セットアップが始まります。

再セットアップが完了後、パソコンが再起動します。

この後は、「再セットアップが完了したら」(p.32)をご覧ください。

BIOSセットアップユーティリティから起動する

通常の状態ではWindowsが動作しないときは、BIOSセットアップユーティリティからも再セットアップの画面を表示することができます。

！重要 Desk Tower、Hybrid Advanceの場合
 Desk Towerの場合は、手順1でパソコンの電源を切った後、パソコンの電源を入れ、すぐに[F11]を押します。Hybrid Advanceの場合は、パソコンを再起動させてすぐに[F11]を押します。この操作の後、手順4に進んでください。

- 1 パソコン本体の電源を切る
- 通常の操作で電源を切ることができないときは、電源スイッチを4秒以上押しただままにして電源を切ってください。
- 2 パソコン本体の電源を入れ、電源ランプが点灯したら、BIOSセットアップユーティリティが表示されるまで[F2] (Hybrid Fristaの場合は音量ボタンの「+」)を何度も押す
- BIOSセットアップユーティリティが表示されます。
- ！重要**
 Hybrid Fristaの場合は、手順3に進む前に、画面の右上のキーボードアイコンをタッチして、画面にキーボードを表示させてください。
- 3 [→]、[←]で「終了」(または「Exit」)メニューを表示し、[↓]、[↑]で「HDD リカバリー」(または「HDD Recovery」)を選んで[Enter]を押す

確認の画面が表示された場合は、「はい」(または「Y」、「Ok」、「Yes」)を選んで[Enter]を押してください。

- 4 「オプションの選択」が表示されたら、「トラブルシューティング」をクリックする
- 5 「トラブルシューティング」が表示されたら、「NECリカバリーツール」をクリックする
- 6 「NECリカバリーツール」が表示されたら、「再セットアップ」をクリックする
- 7 ドライブのサイズを選んで「実行」をクリックする
- 8 「実行します。よろしいですか？」と表示されたら、「はい」をクリックする

再セットアップが始まります。

再セットアップが完了後、パソコンが再起動します。

この後は、「再セットアップが完了したら」(p.32)をご覧ください。

再セットアップが完了したら

再セットアップが完了したら、『セットアップマニュアル』をご覧ください。セットアップをおこなってください。

その後、次の①～⑥をおこなってください。

！重要

PC98-NXシリーズメディアオーダーセンターで購入した再セットアップディスクを使った再セットアップについて、詳しくは再セットアップディスクに添付のマニュアルをご覧ください。

①「Microsoft Office[®]」のインストールをおこなう(Officeモデルをお使いの場合)

セットアップ後にはじめてMicrosoft Officeを使用するときは、『セットアップマニュアル』の「Officeモデルをご購入いただいたお客様へ」をご覧ください。
※ここでは、「Office Personal Premium」または「Office Home & Business Premium」を「Microsoft Office」と呼んでいます。

②テレビの接続や設定などをやりなおす(TVモデルのみ)

『テレビを楽しむ本 基本編』をご覧ください。テレビのチャンネル設定などの初期設定をやりなおしてください。

③周辺機器を取り付ける

市販のメモリ、プリンタ、スキャナなどの周辺機器を取り付け、設定しなめます。ご利用の周辺機器に添付のマニュアルをご覧ください。作業してください。

④市販のアプリをインストールする

パソコンに市販のアプリをインストールしていた場合は、各アプリに添付のマニュアルをご覧ください。インストールしなめてください。

⑤バックアップを取ったデータを復元する

「おてがるバックアップ」でバックアップしたデータについては、「「おてがるバックアップ」の使い方」(p.4)をご覧ください。

音楽データなどの著作権保護されたデータについては、データをバックアップしたアプリなどで復元してください。

！重要

- 複数のユーザーのデータをバックアップしていた場合は、ユーザーごとにデータを復元する必要があります。スタート画面で画面右上のユーザー アカウントをクリックし、切り換えたいアカウント名をクリックして別のユーザーで再度サインインし、ユーザーごとにデータを復元してください。
- 複数のユーザーのデータを復元する場合は、復元するユーザー アカウントがあらかじめ作成されている必要があります。作成していない場合は、控えておいたユーザー アカウントをもとにユーザー アカウントを作成してください。
- 「おてがるバックアップ」について詳しくは、「LAVIE アプリナビ」-「名前からアプリを探す」-「実行」-「おてがるバックアップ」をご覧ください。

⑥Windowsやウイルス対策アプリなどを最新の状態にする

必要に応じて、Windows Updateや、その他のアプリのアップデートをおこなってください。また、ウイルス対策アプリを最新の状態にしてください。詳しくは、Windowsのヘルプ(p.11)や、各アプリのヘルプおよびマニュアルをご覧ください。

再セットアップメディアを使って再セットアップする


再セットアップメディアでできること

通常、再セットアップはハードディスク(またはSSD)内に準備されている専用のデータでおこないます。

ただし、「再セットアップメディアとは」(p.5)で記載したような理由で専用のデータが使用できないこともあります。

このような場合でも、あらかじめ作成しておいた再セットアップメディアがあれば、これを使って再セットアップをおこなうことができます。

また、再セットアップメディアを使って、ハードディスク(またはSSD)のデータを消去することもできます。

再セットアップメディアについて  「再セットアップメディアを作成する」(p.5)

●おてがるバックアップ

「おてがるバックアップ」の「パソコン全体」、「ディスク、またはパーティション」で取ったバックアップデータを使ってハードディスク(またはSSD)を復元することができます。

●Cドライブの領域を自由に作成して再セットアップ

Cドライブの領域サイズを変更できます。変更できるサイズについては、再セットアップ中に表示される画面(Cドライブのサイズを選択する画面)でご確認ください。Cドライブの最大の領域サイズは、ハードディスク(またはSSD)全体のサイズになります。Dドライブを含め、それまでにハードディスク(またはSSD)に保存されていたデータはすべて失われます。

! 重要

- この方法で再セットアップすると、それまでのハードディスク(またはSSD)の内容は一度すべて削除されます。ただし、ハイブリッドモデルの場合はSSDの内容のみ削除され、ハードディスクの内容は削除されません。
- 再セットアップを始める前に、DVD-RやBD-R、外付けハードディスクなどに大切なデータのバックアップを取ってください。

●ハードディスクのデータ消去

このパソコンのハードディスク(またはSSD)のデータ消去をおこないます。ハードディスク(またはSSD)に一度記録されたデータは、「ごみ箱」から削除したり、フォーマットしても復元できる場合があります。このメニューを選択すると、ハードディスク(またはSSD)上のデータを復元ツールで復元されにくくします。このパソコンを譲渡や廃棄する場合にご利用ください。パソコンの処分について詳しくは、『セットアップマニュアル』の「パソコンの売却、処分、改造について」をご覧ください。消去にかかる時間は、ご利用のモデルによって異なります。

また、ハードディスク(またはSSD)のデータ消去方式は次の3つの方式があります。

・かんたんモード(1回消去)

ハードディスク(またはSSD)全体を「00」のデータで1回上書きします。

・しっかりモード(3回消去)

米国国防総省NSA規格準拠方式により、ハードディスク(またはSSD)のデータ消去をおこないます。ランダムデータ1、ランダムデータ2、「00」のデータの順に3回書き込みをおこないます。3回消去をおこなうことにより、より完全にハードディスク(またはSSD)に保存されていたデータを消去できます。ただし、3回書き込みをおこなうため、かんたんモードの3倍の時間がかかります。

・しっかりモードプラス(3回消去+検証)

米国国防総省DoD規格準拠方式により、ハードディスク(またはSSD)のデータ消去をおこないます。「00」、「FF」、「ランダムデータ」の順に3回書き込みをおこない、最後に正常にランダムデータが書き込まれているかを検証します。3回消去をおこなうことにより、より完全にハードディスク(またはSSD)に保存されていたデータを消去できます。ただし、3回の書き込みと検証をおこなうため、かんたんモードの4倍以上の時間がかかります。

! 重要

- この方法でのハードディスク(またはSSD)のデータ消去は、データの復元が完全にできなくなることを保証するものではありません。

- ノートタイプの場合は、パソコンの電源を切った状態でバッテリーパック(Note Standardの場合)などの消耗品を外し、必ずACアダプタを接続しておいてください。
- データ消去方式を選択する画面に、お使いのハードディスク(またはSSD)の容量と、100Gバイトあたりのデータの消去にかかる目安時間が表示されます。
- ハードディスク(またはSSD)のデータを消去する前に、BIOSの設定を初期値に戻してください。手順について詳しくは、『セットアップマニュアル』の第2章「トラブルの予防と解決」の「Q&A」をご覧ください。また、ハードディスク(またはSSD)を起動する順番を変更している場合はご購入時の状態に戻してください。なお、BIOSの初期値を変更していないときは、この操作は不要です。
- ハードディスク(またはSSD)のデータを消去中に、停電などの原因でデータ消去が中断された場合は、もう一度やりなおしてください。データ消去が中断された状態では、Windows 8.1を起動しないでください。

再セットアップメディアを使った再セットアップ手順

! 重要

- 再セットアップを始めたら、手順どおり最後まで操作してください。中断したときは、最初からやりなおしてください。
- 通常、再セットアップをする場合は、市販の周辺機器をすべて取り外してください。

1 作成した再セットアップメディアを用意する

2 「再セットアップの準備をおこなう」(p.29)の①～⑥をおこなう

3 パソコンに再セットアップメディアをセットする

写真や動画に関するアプリ、「自動再生」画面、「ディスクの書き込み」画面などが表示された場合は、アプリを終了したり、「自動再生」画面や「ディスクの書き込み」画面を閉じてください。

4 パソコンを再起動する

5 NECロゴ画面が表示されたら、[F2] (Desk Tower、Hybrid Advanceの場合は[F12]、Hybrid Fristaの場合は音量ボタンの「+」)を何度も押す

BIOSセットアップユーティリティが表示されます。

! 重要

- Desk Towerでは「Startup Device Menu」が、Hybrid Advanceでは「Boot Menu」が表示されず。手順8に進んでください。
- Hybrid Fristaの場合は、手順6に進む前に、画面の右上のキーボードアイコンをタッチして、画面にキーボードを表示させてください。

6 [→]、[←]で「終了」(または「Exit」)メニューを表示させる

この画面で「Boot Override」欄に再セットアップメディアのデバイスが表示されているときは、そのまま手順8に進んでください。

7 [↓]、[↑]で「Boot Override」を選んで[Enter]を押す

確認メッセージが表示された場合は、「はい」(または「Yes」)を選んで[Enter]を押してください。

8 [↓]、[↑]で再セットアップメディアのデバイス名を選んで[Enter]を押す

通常は「Windows Boot Manager」と手順3でセットした再セットアップメディアのデバイスの2つが表示されます。「Windows Boot Manager」以外のデバイスを選んでください。

Desk Tower、Hybrid Advanceでは複数のデバイスが表示されるので、USBのデバイス、または「SATA2」(Desk Towerのみ)を選んでください。NECロゴが表示され、「キーボードレイアウトの選択」の画面が表示されます。

! 重要

通常のようにパソコンが起動してしまった場合は、再セットアップメディアのデバイスを選択しなかったことが考えられます。手順4からやりなおしてください。

9 「Microsoft IME」をクリックする

10 「オプションの選択」が表示されたら、「トラブルシューティング」をクリックする

11 「トラブルシューティング」が表示されたら、「NECリカバリーツール」をクリックする

12 「回復ツール」が表示されたら、「Windows 8.1」をクリックする
「回復ツール」は「NECリカバリーツール」と表示される場合があります。

13 「NECリカバリーツール」が表示されたら、「再セットアップ」をクリックする
再セットアップが始まります。

14 以降は、画面の指示にしたがって操作する

！重要

再セットアップ中はパソコンの電源を切らないでください。電源を切ると、パソコンが正常に動作しなくなることがあります。

再セットアップが完了すると、「ライセンス条項」の画面が表示されます。再セットアップメディアをパソコンから取り外してください。

「キーボードレイアウトの選択」画面が表示された場合は、DVD/CDドライブから再セットアップメディアを取り出してください。

その後、[Microsoft IME]を選択し、次に表示される「オプションの選択」画面で「続行」を選択すると、「ライセンス条項」の画面が表示されます。

15 「再セットアップが完了したら」(p.32) 以降の説明を参考に、セットアップ、Windowsの設定、周辺機器の再設定、インターネット接続の再設定などをおこなう

「⑥Windowsやウイルス対策アプリなどを最新の状態にする」(p.32)の手順まで終わったら、再セットアップの作業は完了です。

パソコン全体を復元する

「おてがるバックアップ」の「パソコン全体」でバックアップを作成した時点の状態に戻します。

1 「再セットアップメディアを使った再セットアップ手順」(p.34)の手順12までをおこなう

2 「NECリカバリーツール」が表示されたら、「バックアップ時の状態に戻す」をクリックする

3 「おてがるバックアップ」が起動したことを確認してから次の手順をおこなう

●バックアップデータが外付けハードディスクなどのUSB機器にある場合

バックアップデータを保存したUSB機器を接続する

USB機器が認識されたことを確認してから次の手順へ進んでください。

●バックアップデータをディスク(DVD-RやBD-Rなど)に保存している場合

バックアップデータを保存したディスク(DVD-RやBD-Rなど)の最後のディスクをDVD/CDドライブにセットする

ディスクが認識されるまで10秒程度待ってから次の手順に進んでください。

4 表示された画面で「パソコン全体」を選択して「次へ」をクリックする

以降は画面の指示にしたがって操作してください。

5 「復元が成功しました。」と表示されたら「OK」をクリックする

「バックアップ時の状態に戻す」が表示されます。バックアップデータを保存した媒体を取り外してください。

6 「再起動」をクリックする

パソコンが再起動します。これで復元の作業は完了です。

Bluetoothキーボードの電池交換について(Hybrid Fristaのみ)

警告

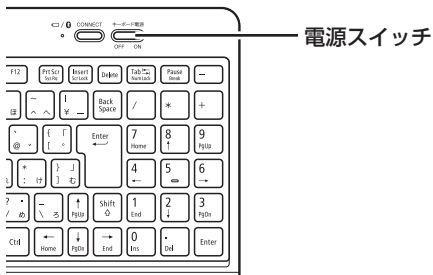


- 電池は、お子さま、特に乳幼児の手の届かない所へ保管してください。

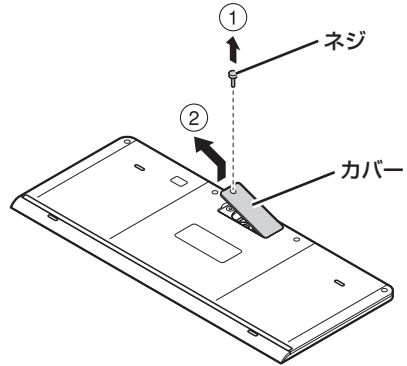
電池内部には有害物質が含まれているため誤って飲み込んだり、なめたりすると危険です。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師にご相談ください。

Hybrid FristaのBluetoothキーボードの電池交換は、次の手順でおこないます。

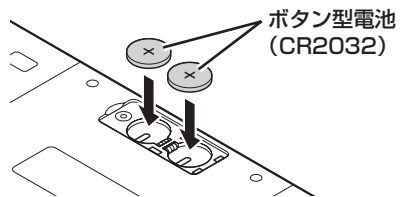
- 1 キーボード右上の電源スイッチを左にスライドさせて「OFF」にする



- 2 キーボード裏面のネジを取り外し、カバーを取り外す



- 3 新しいボタン型電池に交換する



重要 電池について

- Hybrid FristaのBluetoothキーボードで使用できる電池は、ボタン型電池(CR2032)です。
- ボタン型電池の+ (プラス) と - (マイナス) の向きを確認し、図の通りに入れてください。
- キーボードの電池寿命は約1年です(1日8時間、週5日で使用された場合)。なお、ご使用方法、環境条件によって異なる場合があります。
- ご購入時に搭載されているボタン型電池は、掲載されている寿命より短いことがあります。
- キーボードの電池残量が少なくなると、キーボードバッテリー/Bluetoothコネクランプがオレンジ色に点滅します。
- キーボードを長時間使わないときは、キーボード右上の電源スイッチを「OFF」にしておくと、ボタン型電池が長持ちします。

- 4 キーボード裏面のカバーを元に戻し、ネジを締める

お手入れについて

準備するもの

軽い汚れのとき



乾いたきれいな布

汚れがひどいとき



水かぬるま湯を含ませて、よくしぼった布

お手入れをするときのご注意

- ・可燃性のエアダスターは使用しないでください。発火・火災の原因となることがあります。
- ・シンナーやベンジンなど、揮発性の有機溶剤は使わないでください。これらの有機溶剤を含む化学ぞうきんも使わないでください。キーボードなどを傷め、故障の原因になります。
- ・水かぬるま湯を含ませた布は必ずよくしぼり、パソコン本体、キーボード、マウス、リモコン(リモコン添付モデルのみ)の汚れをふき取る際に水が入らないよう十分注意してください。
- ・水やぬるま湯は、絶対にパソコン本体やキーボードに直接かけないでください。故障の原因になります。
- ・お手入れの前に『セットアップマニュアル』の「パソコンを終了する」の手順で電源を切ってください。電源コードのプラグはコンセントから抜いてください。また、バッテリーパックを取り外してください(Note Standardのみ)。電源を切らずにお手入れを始めると、感電することがあります。

パソコン各部の清掃のしかた

●パソコン本体

やわらかい布でふいてください。汚れがひどいときは、水かぬるま湯を布に含ませ、よくしぼってから、ふき取ってください。

●ディスプレイ

やわらかい素材の乾いた布でふいてください。化学ぞうきんやぬらした布は使わないでください。ディスプレイの画面は傷などが付かないように軽くふいてください。

●電源コード/ACアダプタ

電源コードのプラグを長期間コンセントに接続したままにすると、プラグにほこりがたまることがあります。定期的にはやわらかい布でふいて、清掃してください。

●マウス/リモコン(リモコン添付モデルのみ)

やわらかい布でふいてください。汚れがひどいときは、水かぬるま湯を布に含ませ、よくしぼってから、ふき取ってください。

マウスの底面のセンサーは、ほこりなどが付着して、マウスの移動を正しく読み取れなくなることがあります。

その場合は、市販されている光学式マウス専用クリーナーを利用するか、エアブラシなどを使って、ほこりを取り除いてください。

●キーボード

やわらかいきれいな布で軽くふいてください。ほこりなどの付いた汚れた布で強くふいた場合、キーボード表面に傷が付くおそれがあります。

❗重要 キーボード清掃時のご注意

- キーボードの清掃には、掃除機を使用しないでください。キーボードが外れるおそれがあります。キーのすきまにゴミなどが入ったときは、精密機器専用のエアダスター(不燃性のもの)などで取り除いてください。
- キーボードを故意に取り外すこともやめてください。キーボードをもとに戻せなくなったり、キーボードやキーボードが破損し、本装置の故障や機能低下の原因となることがあります。

●通風孔

通風孔のお手入れの際は、掃除機などを使って本体の外側からほこりを取り除いてください。ほこりの付着がひどい場合には、ハケや綿棒、使用済み歯ブラシなどを使って、ほこりをかき出しながら掃除機で吸引するときれいに掃除することができます。

通風孔は、パソコン内部の熱によってパソコンが故障したり誤作動したりすることを防ぐための換気口です。ほこりがたまってしまうと機能が低下し、パソコンの故障や誤作動などのトラブルの原因になる場合があります。定期的にお手入れをしてください。

索引

アルファベット

A

ACアダプタ----- 37

D

DVD/CDドライブ----- 25、26

L

LAVIEアシスト----- iv、10

LAVIEアップデート----- 1

LAVIEアプリナビ----- iv

N

NXパッド----- 20、21

W

Windows Update----- 1

かな

あ

ウイルス----- 13

お手入れ----- 37

おてがるバックアップ----- 2

か

画面----- 24

画面消灯ボタン----- 19

画面消灯モード----- 19

キーボード----- 17、20、36、37

強制終了----- 12

さ

再セットアップ----- 29

再セットアップメディア----- 5、33

システムの復元----- 29

省電力機能----- 18

ストア----- 1

スリープ----- 18、19

た

ディスプレイ----- 27、37

データ消去----- 33

電源----- 12、24

電源コード----- 37

は

パスワード----- 25

バックアップ----- 2

バッテリー----- 24

復元----- 2、35

フリーズ----- 12

ま

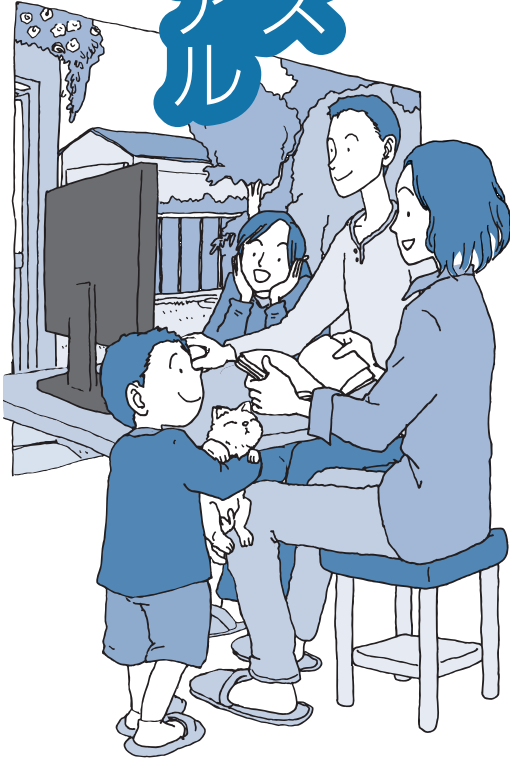
マウス----- 17、20、37

ら

リモコン----- 17、27、37

ユーザーズ マニキュアル

LAVIE



初版 2015年5月

NEC

853-811190-007-A

NECパーソナルプロダクツ株式会社
〒101-0021 東京都千代田区外神田四丁目14番1号 秋葉原UDX